

令和5年度成田市6月補正予算説明資料

一般会計の補正予算額は810,431千円の増額で、補正後の予算額は65,340,797千円となります。

今回の補正予算では、国の地方創生臨時交付金等を活用した事業として、住民税非課税世帯等に対する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」や、子育て世帯に対する「子どもの成長応援臨時給付金」を支給するほか、物価高騰による影響が大きい事業者などに対する本市独自の支援を行うための所要額を計上します。

また、その他の事業として、これまで都道府県が交付事務を行ってきた新型コロナウイルスワクチン接種に係る個別接種促進のための経費や、中学校における部活動の地域移行のモデル事業を行うための経費などを計上します。

なお、今年度内に完了しない見込みの経費については、繰越明許費を設定します。

1. 補正予算額（一般会計）

810,431 千円 （補正後予算額 65,340,797 千円）

【歳入】

国庫支出金	548,989 千円
（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増 等）	
県支出金	116,535 千円
（子どもの成長応援臨時給付金給付事業費補助金の増 等）	
繰越金	126,029 千円
諸収入	6,878 千円
（共同利用施設空調設備機能回復工事補助金の増）	
市債	12,000 千円
（共同利用施設等整備事業債の増）	

【歳出】

総務費	124,894 千円
民生費	611,130 千円
衛生費	26,186 千円
農林水産業費	44,380 千円
教育費	3,841 千円

【繰越明許費の設定】

・子どもの成長応援臨時給付金給付事業	613 千円
--------------------	--------

令和5年度成田市6月補正予算説明資料

2. 主な事業（一般会計）

【地方創生臨時交付金等を活用した事業】

○電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業 350,968 千円
電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、本市独自の支援策として、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対し、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」を1世帯当たり3万円支給します。

○障がい福祉サービス事業者等物価高騰対策支援金給付事業 8,940 千円

○介護サービス事業者等物価高騰対策支援金給付事業 29,990 千円

エネルギー価格等の物価高騰による影響を受けている市内の障がい福祉サービス事業者や介護サービス事業者等に対し、支援金を給付することにより、安定的な事業の継続を支援します。

○保育施設等に対する燃料費等高騰対策支援事業に要する経費 11,930 千円

市内の教育・保育施設等に対し、安定的な保育環境や保育サービスを確保するため、「特定教育・保育施設等電力・ガス等価格高騰支援給付金」を支給します。

○子どもの成長応援臨時給付金給付事業 208,300 千円

物価高騰の影響を踏まえ、習い事等にかかる経費の負担が大きい小学校1年生から中学校3年生までを対象とした千葉県の「子どもの成長応援臨時給付金」を1人当たり1万円給付します。また、県の給付金の対象とならない未就学児及び高校生相当年齢の者についても、本市独自の支援策として同額を給付します。なお、令和6年3月以降に生まれる新生児分については、今年度内に給付手続が完了しないことも想定されることから、繰越明許費を設定します。

○畜産振興事業 32,290 千円

穀物の需要増加や海上輸送の混乱等による輸入飼料の価格高騰により、経営に深刻な影響を受けている畜産農家を支援するため、輸入飼料の価格高騰分の一部を補助します。

○土地改良区振興事業 12,090 千円

土地改良区等の健全な運営と事業の推進を図るため、運営に大きな影響を与えている電気料金（燃料費調整額）の高騰分に対し、その一部を補助します。

令和5年度成田市6月補正予算説明資料

【その他の事業】

○新型コロナウイルス感染症対策事業 26,186 千円

新型コロナウイルスワクチンの接種を一定数以上行った診療所に対して、都道府県が交付事務を行ってきた個別接種促進事業協力金について、今年度からは各市町村の事務となったことから、必要な経費を計上します。

○部活動地域移行モデル事業 841 千円

令和5年3月に千葉県が示した「地域全体で子どもたちを育てる学校部活動及び地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」に基づき、今年度は市内1部活においてモデル事業として地域移行の実証実験を開始します。